



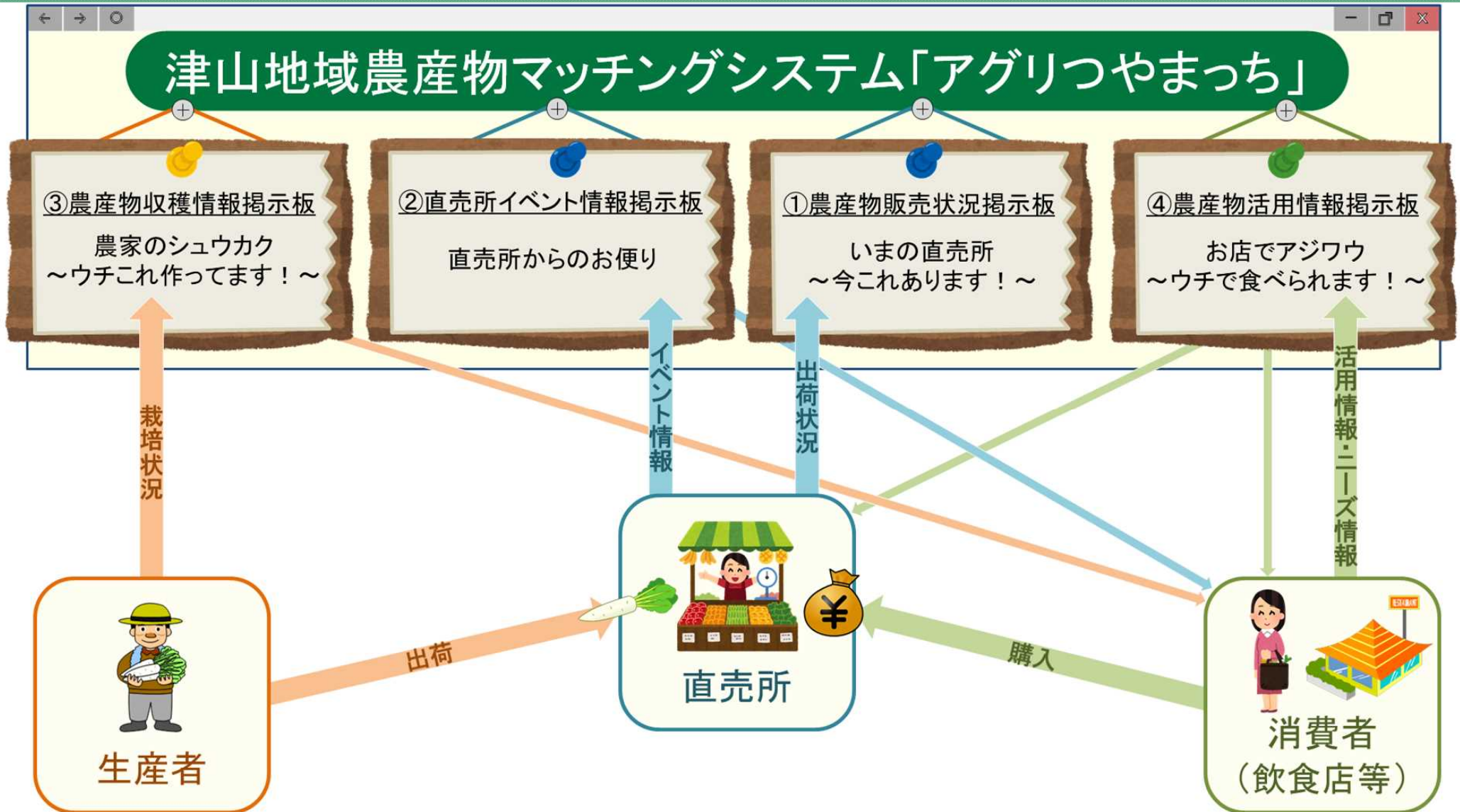
津山地域農産物マッチングシステム 「アグリつやまっち」

令和5年11月

「アグリつやまっち」運営事務局
(株式会社曲辰・津山市ビジネス農林業推進室)

津山地域農産物マッチングシステム「アグリつやまっち」とは

- 「アグリつやまっち」とは、津山地域の直売所で販売される商品の出荷状況などをホームページ上で「見える化」することなどにより、**直売所を結節点として生産者と消費者をつなぐマッチングシステム**。
- 「津山地域の地産地消の推進」と「津山地域の生産者の所得向上」を目的とした(株)曲辰と津山市（ビジネス農林業推進室）の共同事業。
- 津山圏域定住自立圏（津山市・鏡野町・勝央町・奈義町・久米南町・美咲町）内の直売所を想定。



津山地域の直売所を取り巻く現状と課題

【直売所】

- 客の高齢化に伴い来店のハードルが上がり**客数が減少**。
- 出荷者の高齢化に伴い出荷数が減少。特に**昼からは商品がなくなる**。逆に商品が多いときは売るスペースが足りない。
- **安売り傾向**（激安・質の悪い商品）
- **人手不足**のため朝一番は開店準備で多忙。
- お得意先などに**取り置き**することがある。
- 広告宣伝などの情報発信媒体が限られる。ほとんど**SNS発信もしていない**。
- **生産者と栽培する農産物**をある程度把握している（生産者部会会員）。
- 「直売所の見える化」事業はよく聞くが、定点カメラ設置などとても**直売所**にかけられる**コスト**ではない。
- 岡山県北というほぼ同じ地域のため、店頭**に並ぶ商品が偏る**。

【生産者】

- 確立された**ルーティンワーク**があるので情報発信する手間をかけられない。毎日情報発信するほど情報は少ない。高齢者が多いため、**SNS発信に抵抗感**が強い。
- **B品（規格外品）**は全体の4～5割を占めることもあり、中でも上位品は直売所に出荷できるがそれ以外は廃棄。
- 直売所に出荷する生産者に**大規模農家は少ない**ので、出荷量を確保するハードルが高い。
- **売れ残りの解決策**があるとありがたい。売れ残りが半額ででも買い取られたら良い。
- 農産物の**ニーズ**や**フィードバック**があれば、特定の作物を栽培するなど検討の余地がある。

【飲食店】

- **直売所を転々**として市内をぐるっと回って地場食材を調達してから店に戻る。仕入れ先は分散しないほうが良い。
- 「今日くらいには〇〇が出る」といった**確定情報**があるといい。
- 多少**形が悪くても安ければカットして使いたい**という需要はある（⇔手間がかかるので避ける店もある）。
- 「**地産地消**」をテーマにしたイベントもあるので食材調達の方法があるといい。
- 地場食材の使用には積極的だが**安定供給にやや不安**。
- 急遽食材の**必要量が揃わない**ことがあるので対応できるといい。
- **珍しい食材**（新品種・出回っていないもの）があれば、それを活用したメニューを作ることがある。
- 飲食店側が求める品質と生産者が提供する品質のギャップが少し心配。**信頼関係が必須**。

津山地域の直売所を取り巻く現状と課題

つまり・・・ 直売所を取り巻く負のスパイラルが発生・・・。

「直売所の生産者部会にも加入しなくても・・・」

「作っても売れないなら作らない」

「生産者が朝しか出荷しない・・・」

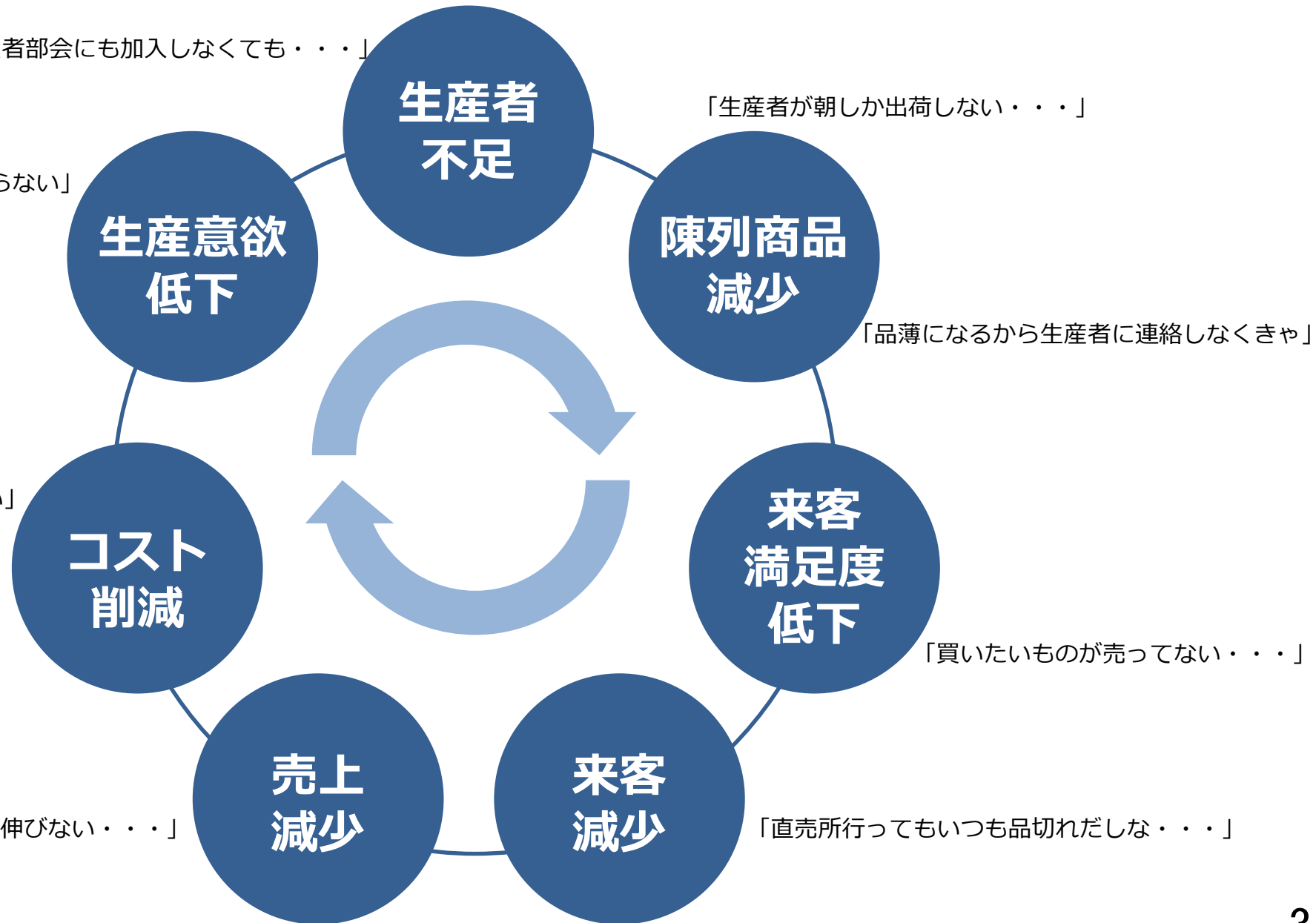
「品薄になるから生産者に連絡しなくきゃ」

「直売所にお金はかけられない」

「買いたいものが売ってない・・・」

「直売所はなかなか売上が伸びない・・・」

「直売所行ってもいつも品切れだしな・・・」

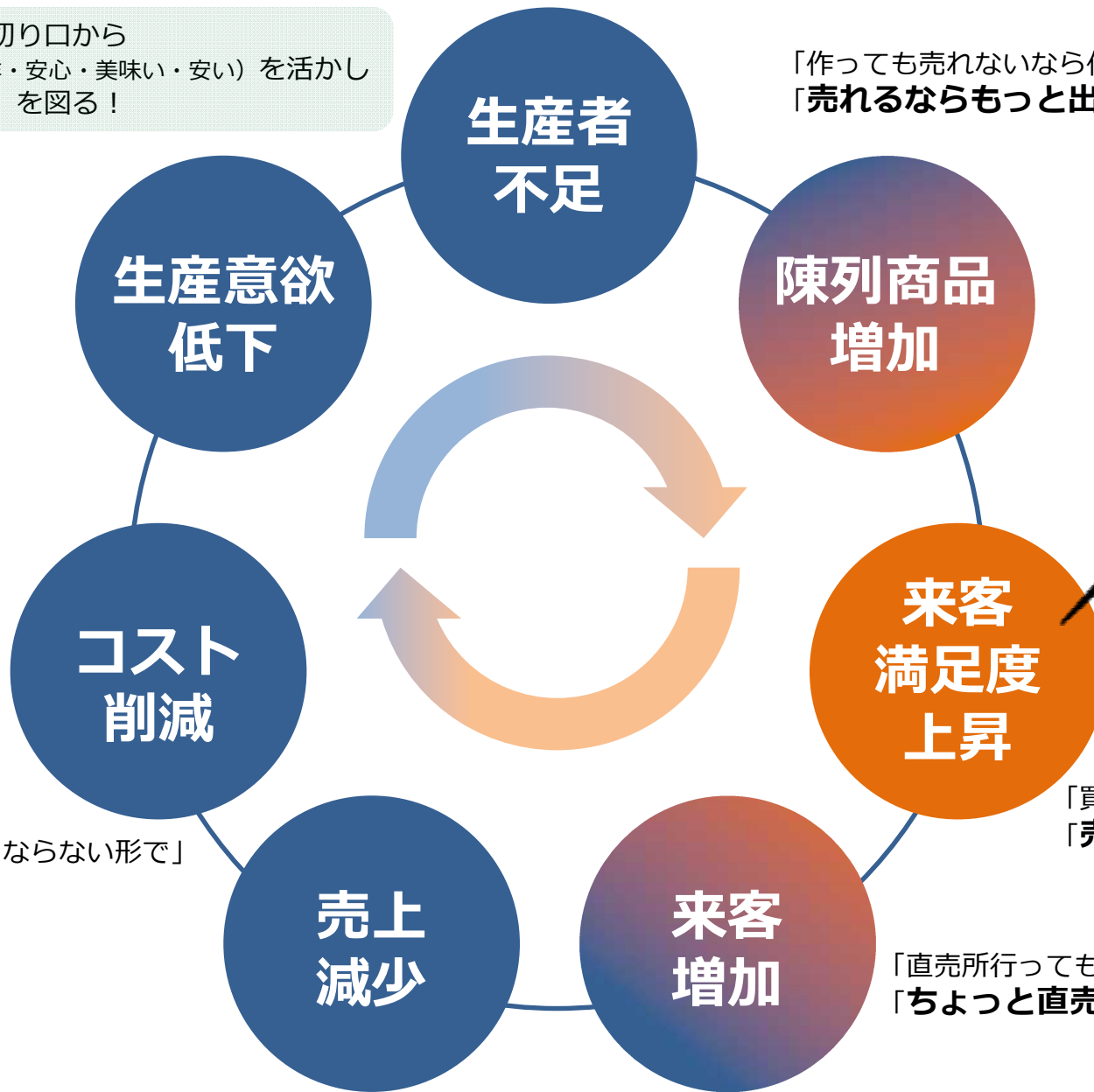


津山地域の直売所を取り巻く現状と課題

「アグリつやまっち」で負のスパイラルに**メス**を！

「地産地消」という切り口から
直売所の強み（新鮮・安心・美味い・安い）を活かし
「生産者の所得向上」を図る！

「作っても売れないなら作らない」から
「売れるならもっと出荷しよう！」に



「買いたいものが売ってない・・・」から
「売られているものが分かる！」に

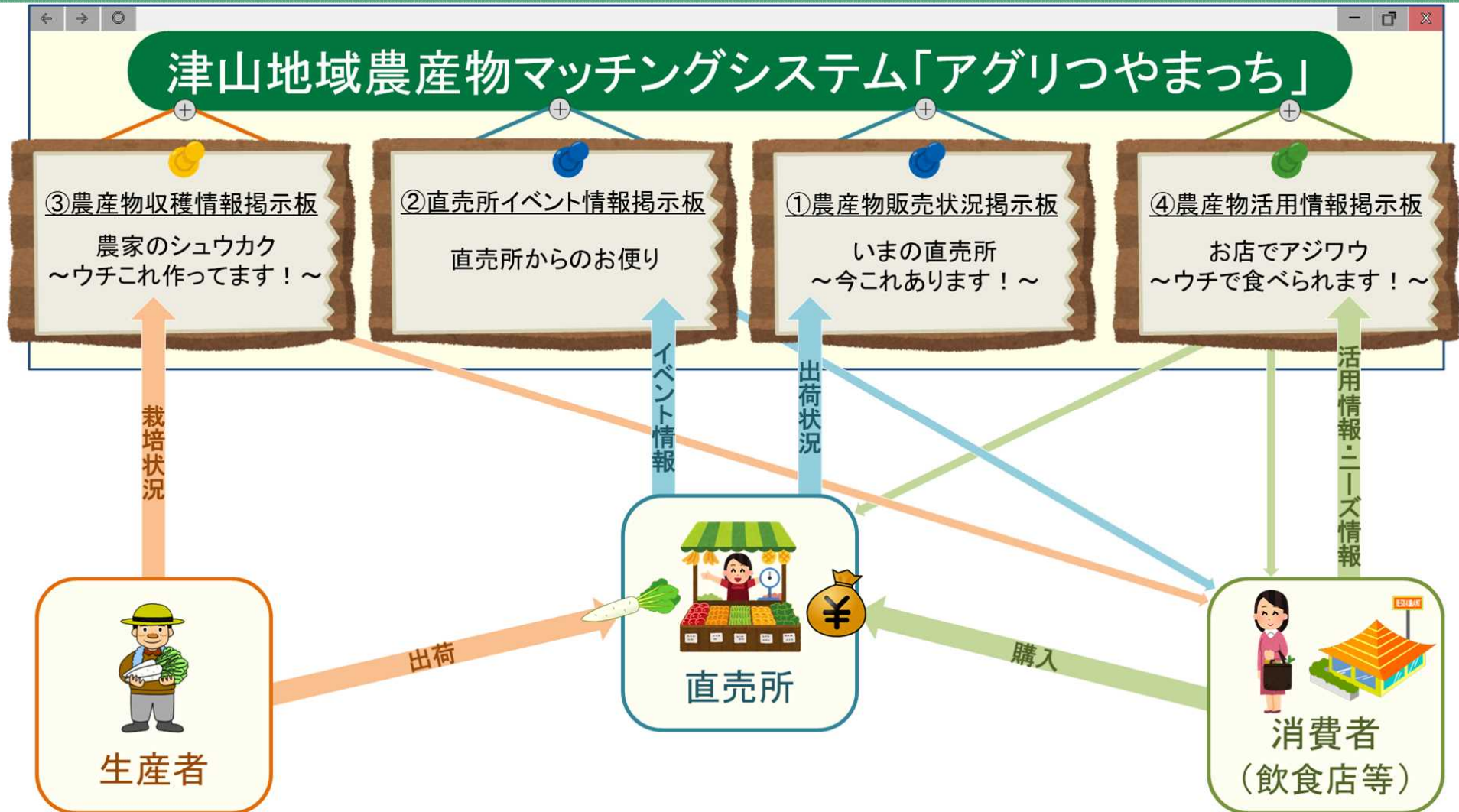
「なるべく直売所の負担にならない形で」

「直売所行ってもいつも品切れ・・・」から
「ちょっと直売所寄ってみようかな？」に

津山地域農産物マッチングシステム「アグリつやまっち」とは

○ 4種類の掲示板

- ① 農産物販売状況掲示板 : 直売所が店頭で並ぶ農産物や仕入商品の出荷状況を掲示。
 - ② 直売所イベント情報掲示板 : 直売所などが開催するイベントや特売情報を掲示。
 - ③ 農産物収穫情報掲示板 : 生産者が収穫を予定している農産物の栽培状況、栽培のこだわりなどを掲示。
 - ④ 農産物活用情報掲示板 : 飲食店が津山産食材を使用した料理の紹介を掲示。
- Instagram（インスタグラム）の投稿が専用ホームページに自動的に掲示される仕組みを採用。そのため（Instagramのアカウントを持たずとも）当該ホームページにアクセスするだけで情報を一覧して確認可能。



津山地域農産物マッチングシステム「アグリつやまっち」の特徴

- 直売所における**現在の農産物取引を「見える化」**（①農産物販売状況掲示板・②直売所イベント情報掲示板）することにより、直売所への集客と地産地消を喚起し、直売所の売上支援、その先の生産者の所得向上につながる。
- 直売所における**将来（仮想）の農産物取引を「見える化」**（③農産物収穫情報掲示板・④農産物活用情報掲示板）することにより、未だ出荷されていない農産物や飲食店が購入を希望する農産物といった潜在的な農産物の取引や使用を喚起し、更なる地産地消の推進、直売所の売上支援、生産者の所得向上につながる。

1

複数の直売所の店頭には並ぶ商品の**直近の販売状況を確認できる！**

津山圏域定住自立圏内の6つの直売所（令和5年11月現在）で販売される商品の出荷状況を無料で閲覧可能。また、直売所などで開催されるイベントや特売情報も確認可能。

「津山産の野菜を直売所に買いに行ったら売り切れていた…」といったことが少なくなるだけでなく、直売所から基本的に毎日情報発信されるため、季節・旬の食材の入荷情報も取得できる。

2

確認するには**ホームページにアクセスするだけ！登録不要！利用料は0円！**

専用ホームページにアクセスするだけで直売所の商品の販売状況など各種情報を取得することが可能。また、閲覧するだけなら事前登録も不要なうえ利用料も無料（通信費別途要）。

3

直売所を結節点として**生産者と消費者をつなぐマッチング機能！**

専用ホームページでは、生産者が発信する（収穫予定の）農産物の栽培状況やこだわりなどを消費者（主に飲食店）が閲覧し、その農産物を料理に使用しよう喚起。

飲食店から自らの料理に使用したい津山産食材のニーズを収集し、直売所が生産者に通知することで、生産者と飲食店をつなぎ合わせることも可能に。

4

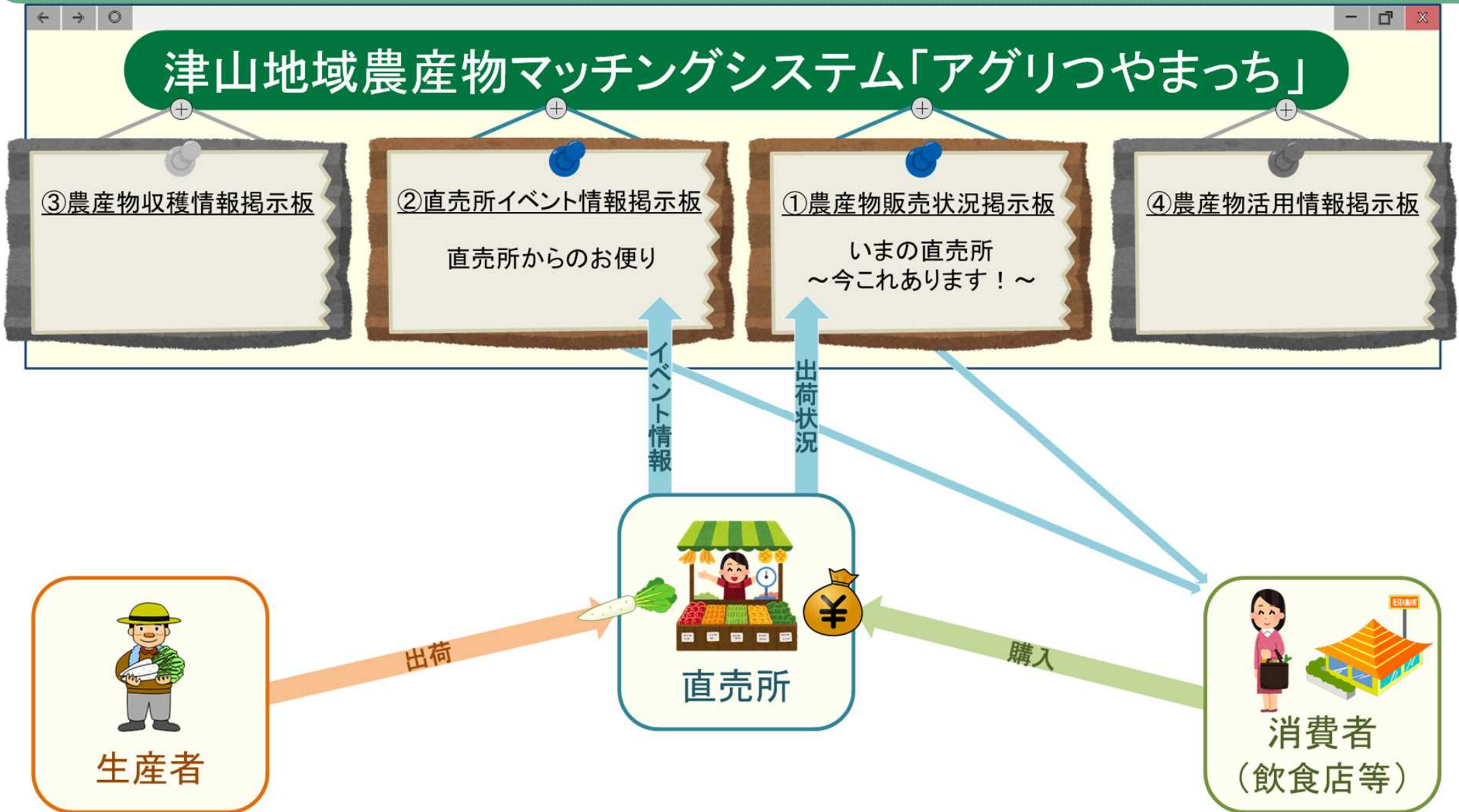
ホームページに情報を掲載するために**Instagramを活用！**

専用ホームページの4種類の掲示板に掲載する方法は全てInstagram。

商品の販売状況を発信する直売所、農産物の栽培状況やこだわりなどを発信する生産者、津山産食材を使用した料理をPRする飲食店はInstagramアカウントから情報発信するため、SNS上の拡散も期待できる。

①農産物販売状況掲示板

- 直売所が店頭で並ぶ農産物や仕入商品の出荷状況を掲示する「農産物販売状況掲示板」
- ① 直売所は定期的にInstagramで直売所の店頭で並ぶ農産物や仕入商品の出荷状況を投稿。
- ② Instagramにおいて投稿されると専用ホームページに投稿内容が自動的に掲示。
- ③ 消費者は②の情報を閲覧し、直売所に商品を購入しに行き、直売所のレジで商品を購入。



①農産物販売状況掲示板

- 直売所が店頭に並ぶ農産物や仕入商品の出荷状況を掲示する「農産物販売状況掲示板」
- ① 直売所は定期的にInstagramで直売所の店頭に並ぶ農産物や仕入商品の出荷状況を投稿。
- ② Instagramにおいて投稿されると専用ホームページに投稿内容が自動的に掲示。
- ③ 消費者は②の情報を閲覧し、直売所に商品を購入しに行き、直売所のレジで商品を購入。



掲載される画像は**直売所の直近の状況**を表したもの!

- ①直売所の**売り場全体**が分かるもの
- ②**どんな商品**が売られているかが分かるものの2パターン

必ず写真が撮影された**日付と時間**を確認!

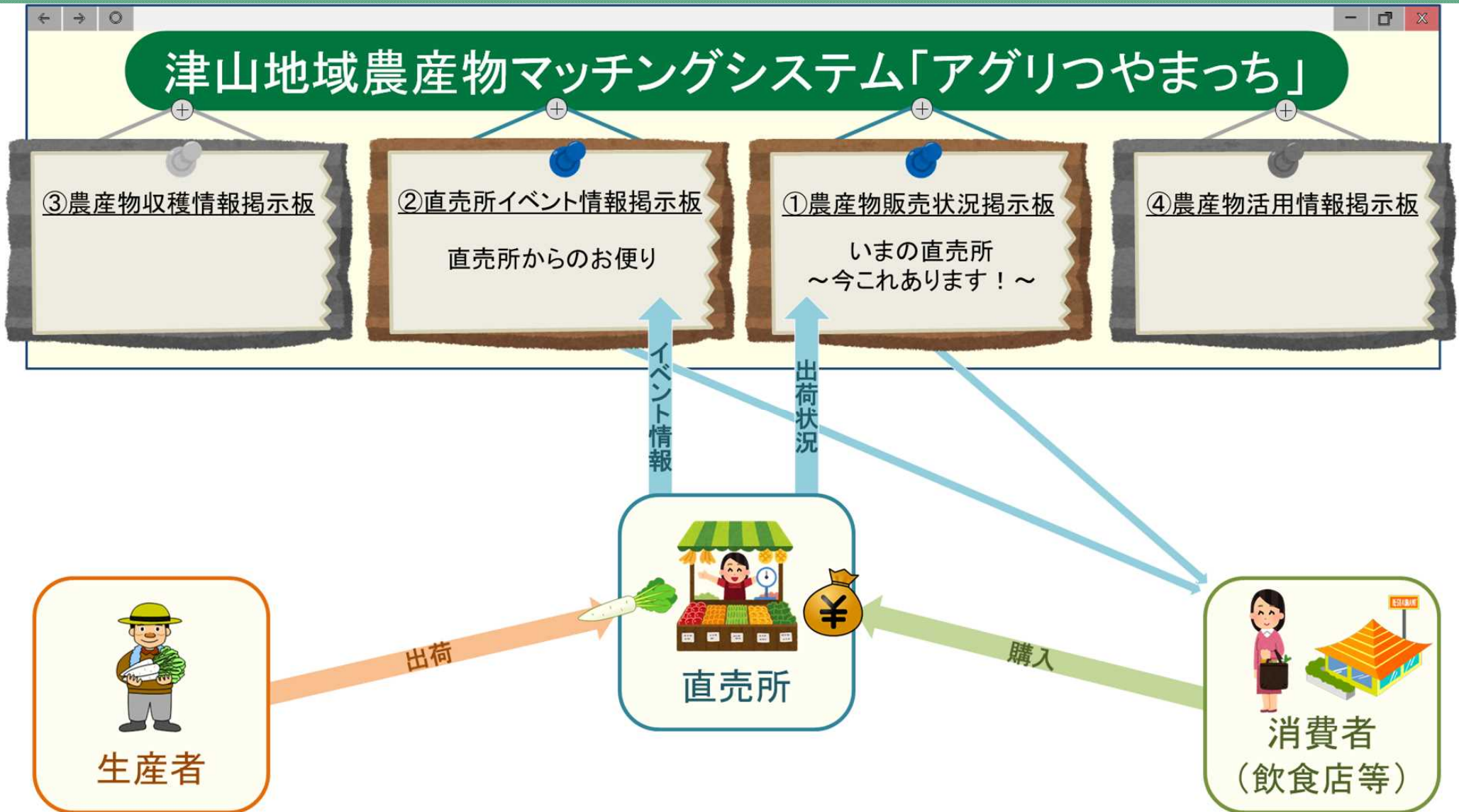
売られている商品の**種類と数量**をざっくり確認できる!
直売所の**推しの商品**など**コメント付き**!

実際のホームページはこちら▶▶▶



②直売所イベント情報掲示板

- 直売所などが開催するイベントや特売情報を掲示する「直売所イベント情報掲示板」
- ① 直売所は専用ホームページに掲示したいイベントや特売情報の投稿を運営事務局に依頼。
- ② 運営事務局はその依頼された投稿内容を確認し、Instagramでその内容を投稿。
- ③ Instagramにおいて投稿されると専用ホームページに投稿内容が自動的に掲示。
- ④ 消費者は③の情報を閲覧し、直売所に足を運ぶ。



②直売所イベント情報掲示板

- 直売所などが開催するイベントや特売情報を掲示する「直売所イベント情報掲示板」
- ① 直売所は専用ホームページに掲載したいイベントや特売情報の投稿を運営事務局に依頼。
- ② 運営事務局はその依頼された投稿内容を確認し、Instagramでその内容を投稿。
- ③ Instagramにおいて投稿されると専用ホームページに掲載内容が自動的に掲示。
- ④ 消費者は③の情報を閲覧し、直売所に足を運ぶ。



直売所からのイベント情報や特売情報も発信！

イベントに限らず直売所として発信したい情報を余すことなく発信！

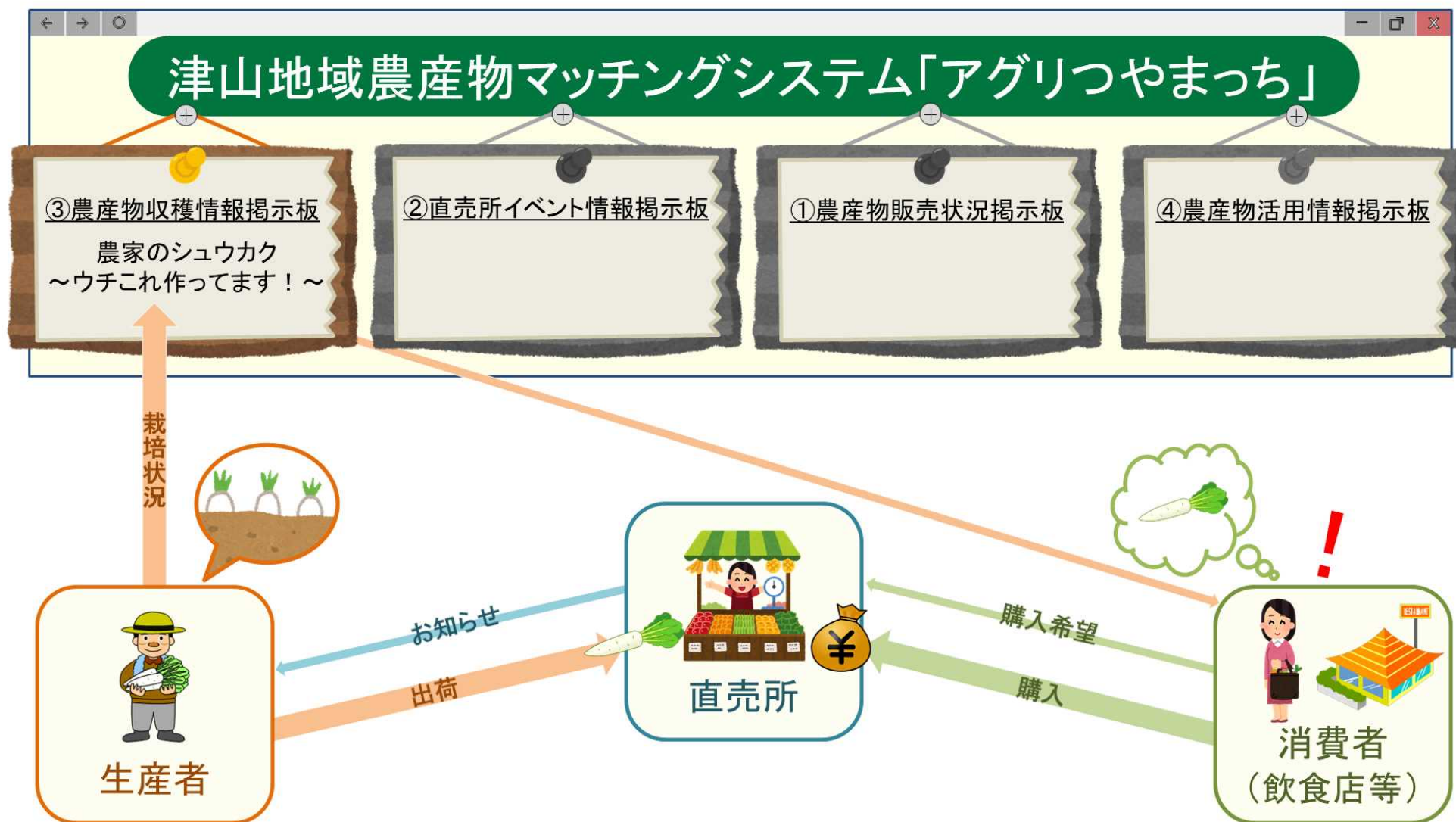
宣伝広告の媒体としての活用もできる！

実際のホームページはこちら▶▶▶



③農産物収穫情報掲示板 ※開発中（来年1月頃実装予定）※

- 生産者が収穫を予定している農産物の栽培状況、栽培のこだわりなどを掲示する「農産物収穫情報掲示板」
- ① 生産者はInstagramで収穫を予定している農産物の栽培状況、栽培のこだわりなどを投稿。
- ② Instagramにおいて投稿されると専用ホームページに投稿内容が自動的に掲示。
- ③ 消費者（主に飲食店）は②の情報を閲覧し、当該生産者が出荷する直売所に欲しい農産物などの購入を希望。
- ④ 購入希望を受けた直売所は当該生産者に知らせ、当該農産物などが出荷された際に当該消費者に知らせる。
- ⑤ 知らせを受け取った当該消費者は直売所に購入しに行き、直売所のレジで商品を購入。



③農産物収穫情報掲示板 ※開発中（来年1月頃実装予定）※

- 生産者が収穫を予定している農産物の栽培状況、栽培のこだわりなどを掲示する「農産物収穫情報掲示板」
- ① 生産者はInstagramで収穫を予定している農産物の栽培状況、栽培のこだわりなどを投稿。
- ② Instagramにおいて投稿されると専用ホームページに投稿内容が自動的に掲示。
- ③ 消費者（主に飲食店）は②の情報を閲覧し、当該生産者が出荷する直売所に欲しい農産物などの購入を希望。
- ④ 購入希望を受けた直売所は当該生産者に知らせ、当該農産物などが出荷された際に当該消費者に知らせる。
- ⑤ 知らせを受け取った当該消費者は直売所に購入しに行き、直売所のレジで商品を購入。



※実装前のためイメージです※

生産者から**農産物の収穫予定情報**などを発信し
自らの農業のこだわりをアピール!

新品種や**市場では出回らない珍しい食材**と
出会える可能性も!?

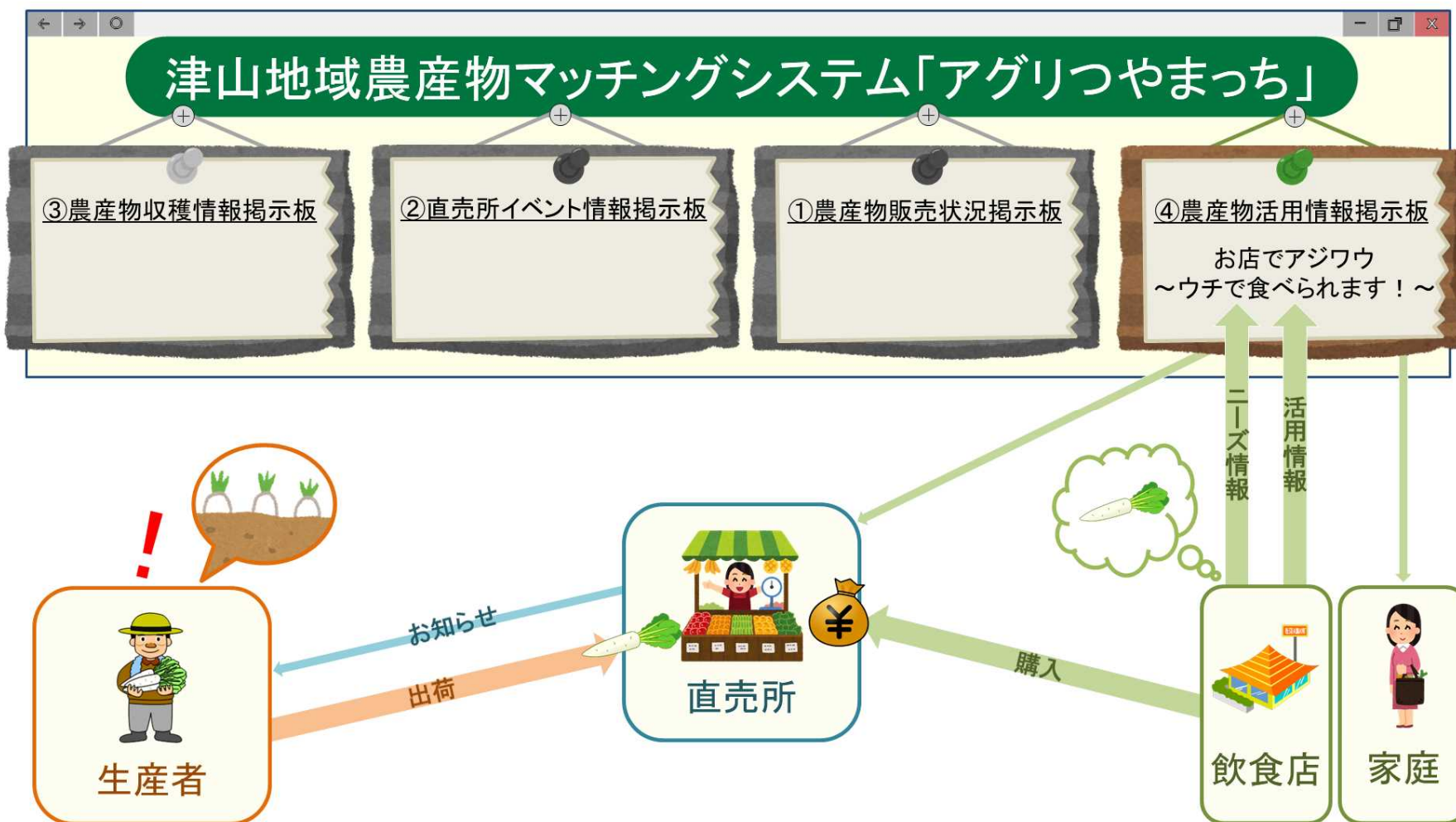
飲食店で**興味のある食材**があれば**直売所に連絡!**

実際のホームページはこちら▶▶▶



④農産物活用情報掲示板 ※開発中（来年1月頃実装予定）※

- 飲食店が津山産食材を使用した料理の紹介を掲示する「農産物活用情報掲示板」
- ① 飲食店はInstagramで津山産食材を使用した料理の紹介などを投稿。
- ② Instagramにおいて投稿されると専用ホームページに投稿内容が自動的に掲示。
- ③ 一般消費者は②の情報を閲覧し、当該飲食店に足を運ぶ。
- 上記掲示板のほか、
- ① 飲食店が料理に使用したい農産物のニーズ情報を専用フォームから収集し直売所に通知。
- ② 当該農産物を取り扱う生産者と繋がりのある直売所は当該生産者に出荷を依頼。
- ③ 当該農産物が出荷された際に当該飲食店に知らせ、当該飲食店は直売所に購入しに行き、直売所のレジで商品を購入。



④農産物活用情報掲示板 ※開発中（来年1月頃実装予定）※

- 飲食店が津山産食材を使用した料理の紹介を掲示する「農産物活用情報掲示板」
- ① 飲食店はInstagramで津山産食材を使用した料理の紹介などを投稿。
- ② Instagramにおいて投稿されると専用ホームページに投稿内容が自動的に掲示。
- ③ 一般消費者は②の情報を閲覧し、当該飲食店に足を運ぶ。
- 上記掲示板のほか、
- ① 飲食店が料理に使用したい農産物のニーズ情報を専用フォームから収集し直売所に通知。
- ② 当該農産物を取り扱う生産者と繋がりのある直売所は当該生産者に出荷を依頼。
- ③ 当該農産物が出荷された際に当該飲食店に知らせ、当該飲食店は直売所に購入しに行き、直売所のレジで商品を購入。



※実装前のためイメージです※

実際に直売所など津山地域で調達した食材を調理した料理を紹介!

「地産地消」という切り口から飲食店に行って地元を盛り上げよう!

実際のホームページはこちら▶▶▶



津山地域農産物マッチングシステム「アグリつやまっち」ロードマップ

R5.6-7	R5.11	R6.1	R6.3
<p>Phase 1 システム実証再開に向けた準備</p>	<p>Phase 2 ①②掲示板の実証</p>	<p>Phase 3 ③④掲示板の実証</p>	
<p>(ToDo)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ R3～現在のシステム機能の確認・修正 ・ Instagramの投稿が反映されるか ・ ユーザー目線で情報を取得しやすい仕様になっているか ○ 先進事例の収集 ○ R3農家・飲食店等・直売所（協力者）へのヒアリング結果の精査 ○ 関係者（農協・自治体など）との協議 	<p>(機能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ☉ 直売所における現在の農産物売買のデジタル化=見える化 ・ 直売所にある商品の出荷状況（品目・数量）が見える ☉ 直売所における現在の農産物売買の利便化 ・ 直売所での商品の取り置き ・ 生産者や飲食店への通知 <p>(ToDo)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 定期的な関係者からのヒアリング・アンケートを踏まえた修正 ○ 直売所・生産者・飲食店への広報周知と協力依頼 	<p>(機能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ☉ 直売所における将来（仮想）の農産物売買のデジタル化=見える化 ・ 生産者からの農産物の収穫予定情報（栽培状況・栽培のこだわり・収穫時期）が見える ・ 飲食店からのニーズ情報（品目・数量・地産地消へのこだわり）が見える ☉ 直売所における将来（仮想）の農産物売買の利便化 ・ 生産者や飲食店への通知 <p>(ToDo)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 定期的な関係者からのヒアリング・アンケートを踏まえた修正 ○ システム実証結果を踏まえ、システムの継続是非を判断 	

システムリリース

「アグリつやまっち」参加直売所 ※令和5年11月現在※

○ 津山市地産地消センター「サンヒルズ」 (津山市大田811-1)
TEL 0868-27-7131

○ 産地直売所「燦燦つやま」 (津山市林田146-1)
TEL 0868-22-8640

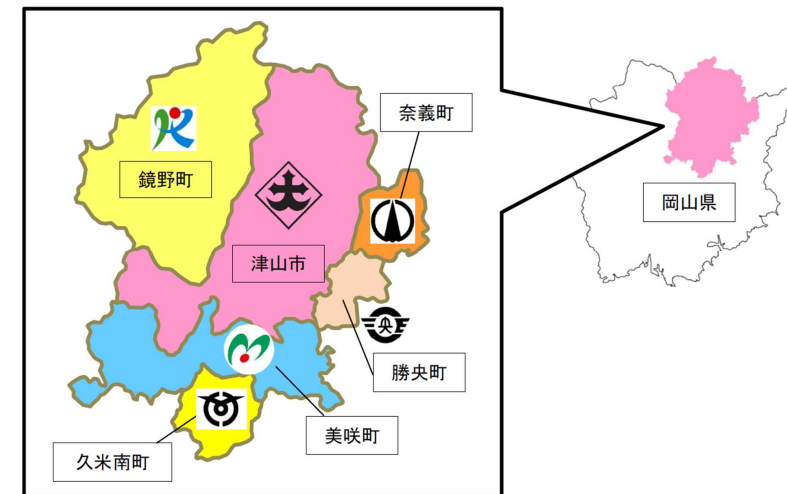
○ 勝北マルシェ「ほほえみ彩菜」 (津山市杉宮736-3)
TEL 0868-29-1123

○ 道の駅「久米の里」 (津山市宮尾563-1)
TEL 0868-57-7234

○ ファーマーズマーケット「サンサンくめなん」 (久米南町下二ヶ1367-1)
TEL 086-728-4696

○ みち停「あさひ」 (美咲町西川1001-4)
TEL 0867-27-9366

津山圏域定住自立圏



※今後、津山圏域定住自立圏内で参加する直売所が変更される可能性あり。

【実証実験の位置付け】

- 「アグリつやまっち」は、来年2024年3月末を期限とする実証実験という位置づけで運用中。2024年4月以降の本格運用に向け、各種掲示板をはじめとする機能の充実を図る。
- 直売所・生産者・消費者からの意見（ヒアリング・アンケート）などを踏まえ、「アグリつやまっち」が①地産地消の推進・②生産者の所得向上・③直売所の売上増に資する否か運用継続の可否を総合的に判断。

【費用負担】

- ホームページ運営費などの「アグリつやまっち」の運用にかかる費用について、実証実験期間（2023年度）中は(株)曲辰による全額負担。
- 2024年度以降の本格運用に当たっては、直売所をはじめとする負担先を模索予定。

【各掲示板の利用上の注意事項】

（①農産物販売状況掲示板）

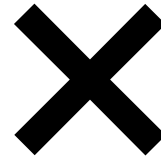
- 直売所がInstagramで投稿する頻度やタイミングについては、運営事務局として1日4度の投稿を依頼しているが、最終的には各直売所の状況に応じて決定するため異なる。
- システムの仕様上各種タイムラグ（時間差）が生じるため、その間にお求めの商品が売り切れている場合がある。
 - ① 直売所が商品の販売状況を撮影してからInstagramに投稿するまでのタイムラグ
 - ② Instagramに投稿してから専用ホームページに掲載されるまでのタイムラグ
 - ③ 専用ホームページを閲覧してから実際に直売所に足を運ぶまでのタイムラグ

（②直売所イベント情報掲示板）

- 直売所ではなく運営事務局が一括してイベント情報や特売情報を投稿。運営事務局Instagramアカウントから投稿されるが、詳細は各直売所へ問い合わせ。

お問い合わせ先

地域商社つやまエリア・曲辰（かねたつ）



岡山県津山市



【コラム・岡山県津山市】

- 津山市は、北は中国山地、南は中部吉備高原に接する、都市と自然が融合する表情豊かな地域。
- 713年の美作国の成立以来、美作地域の中心地域として栄え、1603年に入封した森忠政（森蘭丸の弟）による津山城築城、1698年からの親藩松平氏（越前松平家）による藩政により、城下町としての歴史も有し、現在も当時の遺構や古い町並みも残っている。
- 標高100m～150mの津山盆地を東西に分断する吉井川と南北に分断する加茂川が合流し、流域に田園が広がる自然豊かな地域。その立地条件を活かして多様な農業が営まれている。
- 津山では、肉食が禁止されていた明治時代以前でも、肉を薬として食する「養生食」が認められ、古くから特有の食肉文化が根付いている。
- 津山市として、津山産小麦の普及促進、つやま和牛のブランド化、シャインマスカットなどのぶどうの生産拡大に取り組むほか、2020年に設立した地域商社「曲辰」の機能を活用しながら、農業ビジネスモデルの構築に努めている。

「アグリつやまっち」運営事務局（株式会社曲辰・岡山県津山市農林部ビジネス農林業推進室）

〒708-8501 岡山県津山市山北520

TEL 0868-32-2178

WEB <https://agritsuyamatch.kagoyacloud.com/>



11月14日から試験運用スタート！

＼直売所の売り場をホームページで確認できるようになりました！／

津山地域農産物マッチングシステム アグリつやまっち

**利用
無料**

津山地域の直売所
6店舗が集結！



**直売所の
売り場を
見られる！**

**直売所の
イベント情報
わかる！**



アグリつやまっち **検索**

津山産の野菜を直売所に買いに行ったら売り切れていた…
ホームページで何が売られているかを確認できます！

○お問い合わせ○
「アグリつやまっち」運営事務局（株式会社曲辰・津山市ビジネス農林業推進室）
☎0868-32-2178 または ホームページのお問い合わせフォームから

＼直売所の売り場をホームページで確認できるようになりました！／

津山地域農産物マッチングシステム アグリつやまっち

**利用
無料**

津山地域の直売所
6店舗が集結！



**直売所の
売り場を
見られる！**

**直売所の
イベント情報
わかる！**

直売所に行ったけど野菜が売り切れていた…
ホームページで売り場を確認できます！

こんなお悩みありませんか？

今日の夕飯に津山産の食材を使おうと思ったけど、直売所に行っても野菜が売り切れていた…

ホームページで何が売られているのか売り場を確認してから買い物に行けます！

うちの店で出す料理に津山産の食材を使うため、毎朝直売所を転々としていて大変…

目当ての食材がどの直売所で売られているかホームページで確認できます！